

深山の百合

あんな軽薄な奴が
厚遇されて

まじめに働く自分が
認められないことを

淋しく思う

あなたの気持ちもよくわかる

深山の百合は誰にも知られないけれど
精一杯に咲いている

切り花になつて空しく枯れる里の花より

深山の百合は不幸だとはいわれまい

認められずともいい

まごころをもつて全力をつくせ

生きがいがわかるばかりか

神も見ている知っている